

さくらと菊

学校教育目標：心豊かに自ら学び、たくましく生きる春日っ子の育成

正門の時計台 時計部分を撤去します！

ホームページやすぐるを通して、保護者の皆様や地域の皆様にお知らせしておりました正門の時計台をいよいよ撤去いたします。2月16日(月)に業者の方に来校いただき時計の部分を撤去することとしております。

正門から見える時計台は昭和54年度卒業生の皆様から寄贈いただいた卒業記念品です。寄贈後、長きにわたって春日っ子の登下校を見守るとともに、こどもたちや春日小の前を通る地域の皆様にも時を知らせてくれました。現在は、時計も止まっております。長い間、私たちを見守り、時を知らせてくれた時計台の役割の大きさを、時計が止まってしまったことでより痛感しています。時計台に心から感謝しています。ありがとうございました。撤去まで2週間程度になります。お近くを通られた時にはご覧ください。また、写真撮影等希望される場合は事務室にお知らせください。



時計台の土台は残ります！

長い間ありがとうございました

地域全体で「みんな」を！

1月22日(木)、第2回学校保健委員会を開催しました。学校医の先生や学校薬剤師の先生、校区保健師さん、保護者代表の方にもご参加いただき開催することができました。

今年度のテーマは「すいみん」です。1学期から担任や養護教諭から睡眠の大切さについて学び、すこやかチャレンジ(睡眠調査)等を通して、こどもたちが自分で生活を整えながら頑張ってきました。今回の学校保健委員会では、こどもたち一人一人がこれまでの取組をもとに、課題を明らかにし、保健、生活・安全、給食、体育の4つの委員会が調べた睡眠についての発表を聞き、今後の目標を決めました。どの委員会も睡眠との関連を明らかにした素晴らしい発表で、感想交流でもしっかりと睡眠をとり、元気に生活していこうとする意欲が聞かれました。

保健委員会は、自分たちの実態をもとに、夜ぐっすり眠るためには昼間の運動が大切なことや、就寝前1時間のノーメディアの重要性、毎日の生活リズムが同じようになるようにすることや朝食の大切さを、ぐっすりポイントとしてわかりやすく知らせてくれました。体育委員会は今年度のスポーツテストの結果をもとに、よい睡眠を確保するための運動のポイントや冬の運動タイムで実施するリズム縄跳びや体操等の効果を教えてくれました。生活・安全委員会は、安全な登下校を行うには睡眠が大切であることを、全員が参加し考えることができるクイズ形式で教えてくれました。また給食委員会は睡眠と食事の関係について調べ、良質な睡眠につながる食事をたくさん紹介してくれました。

保護者の皆様には、1学期からすこやかチャレンジを通して、家庭でこどもたちと一緒に生活リズムを整えることにご協力いただきありがとうございます。

こどもたちが、自分の目標に向かっていろんなことに挑戦するには健康が基盤です。健康をつくっていくには生活リズムを自分で整えることが大切です。なりたい自分に向かって挑戦していくために、健康づくりに取り組みながら頑張っていくことを期待しています。

しかし、小学生は、自分ですべてを整えることはできません。小学校生活を通して、ご家庭で支えてもらいながら、少しずつ自分でできるように育てていただき、将来的には自分で整えることができるように、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。地域全体で健康づくりを進めていただくよう重ねてお願いいたします。

